

操作説明書

CMB-1081

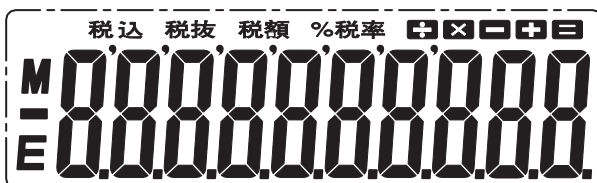
操作キーの説明

ON/CE	電源オン、クリアエントリー
MRC	独立メモリーに記憶されている数値をリコール(呼び出し)するときとクリア(削除)するときに使います。 ◇一度押した場合は、記憶された数値をリコールします。 ◇二度押した場合は、記憶された数値をクリアします。 ※メモリーで積算された数値は、【ON/CE】キーではクリアされませんので、必ず【MRC】を二回押してクリアしてください。
M+	メモリー+(表示された値を独立メモリーに加えます)。
M-	メモリー-(表示された値を独立メモリーから引きます)。
00	一度にゼロを2桁、「00」の入力ができます。
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	数値を入力するときに使います。
◻	数値の小数点を入力するときに使用します。
+ - × ÷	加算・減算・乗算・除算をするときに使います。
税率	税率設定をするときに使います。
保存 税込	◇税込み計算をするときに使います。 ◇入力された税率を変更・保存するときに、【税率】キーの次に押し使います。
呼出 税抜	◇税抜き計算をするときに使います。 ◇入力された税率を確認(呼び出す)ときに、【税率】キーの次に押し使います。

表示部の説明

表示ディスプレイ	記号名	説明
•	カンマ	3桁取りのカンマ
•	小数点	【小数点】キーを入力するか、計算に余りが生じた場合などに表示されます。
M	メモリー表示	独立メモリーマーク
-	マイナス表示	数値が負数になったときに表示します。
E	オーバーフロー	結果が表示可能桁数以上になった場合に表示します。

表示ディスプレイ



操作例

- ① **ON/CE** 電源オン、クリアエントリー
- ② 液晶表示画面に、「M」が表示されていないことを確認してください。表示されている場合は、前の計算のメモリー計算が保存されたままです。【MRC】キーを押して数値をクリアしてください。
- ③ 演算命令【+・×・÷】キーを押したあとは、数値の訂正はできません。

計算例	キー操作	表示ディスプレイ
$100+50-30=120.$	100 + 50 - 30 =	120.
$368+97+97=$ $839-47-47-47=$ $5^4=$ $5^5=$	368 + 97 = = 839 - 47 = = = 5 + = = = 5 × = =	562. 698. 0.008 125
$12 \times 4 - 20 \div 2 = 38$	12 × 4 M+ 20 ÷ 2 M- MRC =	M 38.
$456 + 378 =$	456 + 378 ON/CE 378 =	0. 834.
●消費税込計算	5	5.
<消費税率の設定> 税率が「5%」の場合	税率	税率% 5.
	保存 税込	税率% 5.
<消費税率の確認> 税率が「5%」の場合	税率	税率% 0.
	呼出 税抜	税率% 5.
<消費税込み計算> 商品価格が100円で、 税率が「5%」の場合	1 00	100.
	保存 税込	税込 105.
<消費税抜き計算> 商品価格が100円で、 税率が「5%」の場合	1 00	100.
	呼出 税抜	税抜 95.2380953

オーバーフローについて

次のような場合、オーバーフロー(E)が表示され、そのあとの置数や演算が停止します。【ON/CE】キーを一回押して、オーバーフローを解除してからもう一度、置数や演算を行ってください。

演算の結果の整数が10桁をこえた場合	$12,345,678 \times 1,234$ $= 15,234,566.652$	E = 1.523456665
除数が0の除算を行った場合	$1 \div 0 = 0$	E = 0.